

ヒューマングループ報道資料（2020年7月版）

## ヒューマングループ

～アフターコロナ、ウィズコロナ時代をテーマに  
ヒューマングループが新サービスを続々展開～

新しい生活様式の中での学び、働き、生活を支える新サービス

ヒューマングループ広報担当  
電話番号：03-6846-8002  
メールアドレス：[kouhou@athuman.com](mailto:kouhou@athuman.com)

## 本資料の目的

新型コロナウイルス感染症にかかる「緊急事態宣言」が解除され、感染拡大が一時期よりも落ち着きを見せる中、新しい生活様式や、新しい仕事の仕方がニューノーマル（新常态）になりつつあります。

当社はこうした社会変化の変化に伴う多様なニーズに対応するため、教育、人材、介護などの各事業を手掛けるヒューマングループでは、新たなサービスの開発を急ピッチで進めてきました。

社会人の学びから、RPAをはじめとしたITを活用した業務の効率化、外出自粛の中でも高齢者の生活を支える新サービスなどを、順次開始しております。

## 目次

### <調査編>

- ①学びのニーズ ヒューマンアカデミーが分析 今取りたい資格、学びたい講座
- ②独自調査 RPA活用企業 テレワークでのRPA利用の実態
- ③独自調査 バイリンガル人材 アフターコロナ時代に求められるスキル
- ④独自調査 建設業界人材 テレワークでのRPA利用の実態

### <取り組み編>

#### 【教育サービス】

- ⑤アフターコロナは学びが変わる。経済を元気にするオンラインセミナーを連続開催
- ⑥長期化する「リモートワーク」の質向上 オンライン講座スタート

#### 【人材サービス】

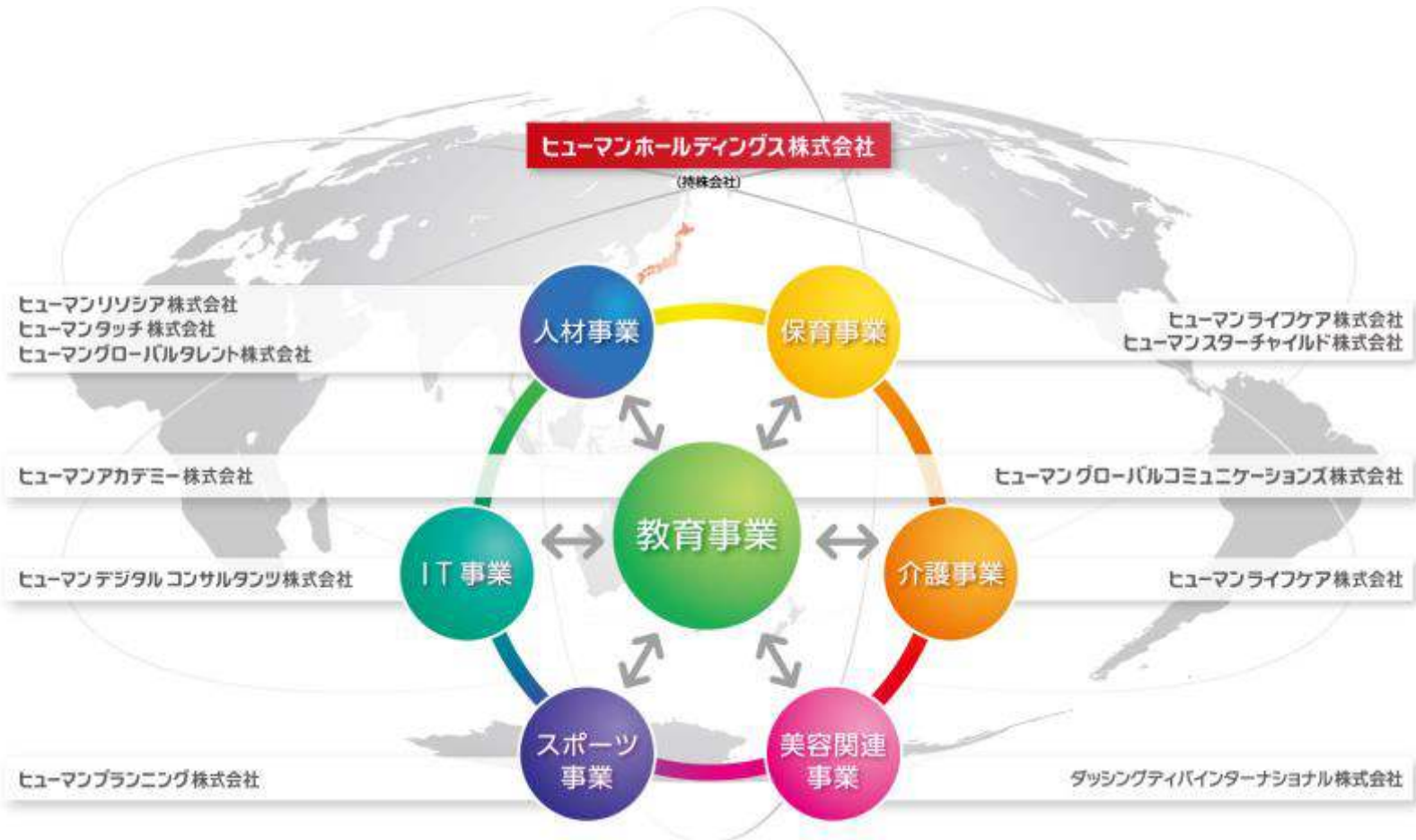
- ⑦RPA リモートで学べる講座をスタート

#### 【介護サービス】

- ⑧新しい生活様式で暮らすデイサービス利用者の日常生活を支えるプロジェクト開始

## ヒューマングループの事業のご紹介

中核の教育事業を活かし、時代のニーズを捉えながら高い知識や技術、能力を身につけた人材を育成し、企業や社会のさまざまな要望に応える独自のビジネスモデルを展開しています。「人」を中心に考えるヒューマンならではの視点で、企業へ、社会へと貢献してまいります。



## 1. 調査編

## 2. 取り組み編

ヒューマンアカデミー株式会社【社会人教育】

発表日：2020年5月22日

ヒューマンアカデミー株式会社が、「取りたい資格、学びたい講座」を分析  
～新型コロナで生活環境変化の中、家で「手に職、資格取得」を目指す人が増加～

## 資格取得を目指す人が増えた注目5講座

	講座名	前年比較
1	WEB・プログラミング系講座	学習開始数 325%
2	映像編集講座	問い合わせ件数 754%
3	ai講座・Python講座	開講セミナーに500名以上参加
4	心理学・NLP講座	学習開始数 154%
5	ペット系講座	学習開始数 136%

## ヒューマンアカデミー学習カウンセラー 宮崎和也のコメント (米国NLP協会NLPマスタープラクティショナー、カウンセラー歴15年)

「急な休業や生活環境が変わる中で、自分自身や今の仕事を見つめ直し、『将来、ますます必要となる技術』、『自分らしく働く』講座が注目を集めています。」  
2,000名以上をカウンセリングしてきた経験から、その変化を解説いたします。



<問い合わせ先>

ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当：村田・若林  
TEL：03-6846-7009 E-mail：ha\_info@athuman.com

ヒューマンリソシア株式会社【総合人材サービス】

発表日：2020年5月13日

## ヒューマンリソシアがRPA活用に関する実態調査

～RPA利用企業のテレワーク実施率は64.6%と高いが、テレワークでのRPA利用は31.6%にとどまる～

※RPA：ソフトウェア型ロボットによる業務自動化の取り組み

結果 1) RPAを利用している企業のテレワーク実施率は、64.6% ※厚生労働省全国調査は5.6%

結果 2) テレワーク実施後の業務量は、65.8%が「業務量は変わらない」と回答。「増えた」は14.0%、「減った」は20.2%。

結果 3) テレワーク環境下でのRPA利用状況は、「通常通り利用している」は31.6%と少ない。「環境が整備できず利用していない」が40.4%、「会社のポリシー上利用できない」が11.4%と、環境面、セキュリティ面がネックにあるケースも多い

結果 4) RPAを活用していく上での障害・懸念は、「社外の研修やイベントに参加できず人材の育成ができない」が58.4%、「働き方改革予算、新規IT関連ツール導入などの予算削減」を選択した人も37.1%と多い。

### ヒューマンリソシア RPA事業部長 岡本 哲英のコメント

「RPA利用企業の多くは、外部環境の変化に早期に対応でき、スムーズにテレワークへ移行できています。一方で、オフィス出社を前提にRPAを利用していたり、ネットワークなどの環境整備面に大きな課題があったりすることが明らかとなりました。

RPAをはじめとしたIT活用はますます重要度が高まり、従来の固定概念を打破した、新しい発想力をもった活用が求められるのではないのでしょうか。」



<問い合わせ先>

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当：吉田

TEL：03-6894-3317 E-mail：resocia-pr@athuman.com

ヒューマングローバルタレント株式会社【バイリンガル人材サービス】

発表日：2020年5月15日

## 独自調査 「テレワークでも生産性下がらない」と日本人、外国人の約7割が回答

～ポスト・コロナを見据え、テレワーク浸透後に求められるスキルは？～

結果 1) 「テレワークの生産性」は、日本人の74%、外国人の67%といずれも約7割の人が「生産性は下がらなかった」と回答。

結果 2) 生産性が上がった理由は、日本人は「通勤のストレスがなくなるため」（87%）が最多。外国人は、「通勤のストレスがなくなるため」（74%）が最多。

結果 3) 生産性が下がった理由は、日本人は「直接の社内コミュニケーションがなくなる」（57%）が最多。外国人は「オフィスと比べて通信環境に問題があるため」（51%）が最多で、日本人と外国人に差。

結果 4) テレワーク経験がある日本人と外国人に、「転職時、テレワーク制度の有無を重視するか」を質問したところ、日本人が73%、外国人が70%が「重視する」と回答しました。

### ヒューマングローバルタレント代表取締役 横川友樹のコメント

「テレワークについて、日本人・外国人の約7割がオフィス勤務と同等あるいはそれ以上のパフォーマンスを発揮できたと回答したことは、今後の働き方に大きな示唆を与えたいと思います。

通勤のストレスがなくなったことにより、生産性が上がった人も多いことから、場所にとらわれない働き方に注目が一層集まりそうです」



<問い合わせ先>

ヒューマングローバルタレント株式会社 広報担当：岩木

TEL：03-6682-5443 E-mail：info@daijob.com



ヒューマンタッチ株式会社【人材サービス】

発表日：2020年6月9日

## 独自調査 採用活動への新型コロナ感染拡大の影響とテレワーク導入状況

～採用遅延、一次中止などの影響に加え、オンライン面接の活用も進む～

結果 1) 建設業界企業の採用活動に変化があり、「遅滞している」28.9%、「一時的に中止している」18.5%と影響あり。

結果 2) 自由回答欄に記載された内容は、「特定部門のみWEB面接システムを導入」「電話・スカイプ・ビデオ通話による面談で実施」といった意見があり、建設業界でもリモート面接の導入が進む。

結果 3) テレワークは、「すでに導入している」と回答した企業の比率は40.7%、「一部部署にて導入している」が42.2%となり、両者を合わせると82.9%。

### ヒューマンタッチ総研所長 高本和幸のコメント (ヒューマンタッチ株式会社代表取締役)

「総務省の「2018年（平成30年）通信利用動向調査」では建設業における導入率が18.8%であったことを考えると、新型コロナウイルス拡大防止対策を機に一気に導入が進んでいることが分かります。」



<問い合わせ先

ヒューマンタッチ株式会社 広報担当：北川、栗原

TEL：03-6872-1027 E-mail：htsouken@athuman.com

1. 調査編

2. 取り組み編

## ヒューマンアカデミー株式会社【社会人教育】

日本の経済を活性化するのは、これからの時代に対応したビジネススキル。

～社会環境の劇的変化に負けない、1回完結型  
ビジネスセミナーを連続開講～

- セミナーテーマは、「グローバル社会・IT&AI時代の全ての世代に、世界標準のビジネス実学を提供」
- セミナーカテゴリーは、「セールステック、サブスクリプション、デジタルマーケティング、エモテック、SDGs、マインド(心理)」と多彩なラインナップ
- 1回90分。短時間でビジネスイキワードを押さえて、ビジネスを広く体系的に学ぶ
- 7月、8月の主なセミナー
  - ・高校を核とした地方創生とこれからの教育  
講師：大辻雄介氏
  - ・ロボットのある生活でこれからのテクノロジーを考える  
講師：LAVOT開発者 林要氏

(聴講のご希望をお受けします)

<問い合わせ先

ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当：村田・若林  
TEL：03-6846-7009 E-mail：ha\_info@athuman.com

## ヒューマンアカデミー株式会社【社会人教育】

長期化する「リモートワーク」の質を向上  
オンライン講座を新規開講

～ツールやセキュリティ、自己解決力など"リテラシー"  
と"スキル"を学ぶ～

- これからの新しい働き方である「リモートワーク」に必要な知識、スキルを学習するオンライン講座
- リモートワーカー向けの学習サービス「リモートワークアカデミー」を運営する株式会社キャスト（本社：宮崎県西都市）との協業により提供
- 講座のポイント「オンラインコミュニケーション」「業務生産性」「タスクマネジメント」。ZoomやGoogleなど必須のツールから情報共有のコツまで
- 受講期間は約4週間、  
受講料は16,500円  
(税込)



<問い合わせ先

ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当：村田・若林  
TEL：03-6846-7009 E-mail：ha\_info@athuman.com

## ヒューマンリソシア株式会社【人材サービス】

### ヒューマンリソシア

### リモートでRPA操作を演習する「実践型」RPAオンライン研修を開講

○RPAソリューション「WinActor®」（※）ユーザーを対象としたオンライン形式のRPA研修を、6月18日（木）より開講しました。

○これまでトレーニングセンターでの研修が中心でしたが、アフターコロナを見据え、自宅などリモート環境でも実践的なスキルを身に付けられるよう、研修を拡充。

○レクチャーをライブ視聴しながら、双方向コミュニケーションでRPA操作を演習する。7時間（1日間）で、費用は一人当たり33,000円（税込）。



<問い合わせ先

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当：吉田

TEL：03-6894-3317 E-mail：resocia-pr@athuman.com

## ヒューマンライフケア株式会社【介護サービス】

### ヒューマンライフケア

#### 新しい生活様式で暮らすデイサービス利用者の日常生活を支えるプロジェクトを開始

～デイを配送拠点化、食事支援からスタート～

○デイサービス施設が、ご利用者の自宅での生活を支える「新生活様式サポート」プロジェクトを開始しました。

○「新しい生活様式」で暮らすご利用者も健康で豊かな日常生活を送れるよう、デイサービス施設を食事などの配送拠点とし、持ち帰りができる取り組み。

○株式会社スリーフォレスト（本社：東京都新宿区）と協業し、冷凍食の購入サービスを首都圏の一部事業所で実施。このサービスは、当社のデイサービス施設に設置した冷凍のおかずやごはん（約500円）を、ご利用者が必要に応じて持ち帰ることができる。



配置食の例

<問い合わせ先

ヒューマンライフケア株式会社 担当：篠塚、松坂

TEL：03-6846-0223 E-mail：hlc@athuman.com

### ヒューマンライフケア

新型コロナウイルスに関するこれまでの取り組み

外出を控える高齢者向けに運動機会を  
認知症予防オリジナル体操の動画を無料特別公開

○当社のデイサービス施設で実施している認知症予防オリジナル体操「ヒューマン体操」の動画を、無料で特別公開。世界各国から3万5千回以上再生。



認知症予防の脳トレ教材を地域の介護福祉関連法人・団体に1万部無料配布

○デイサービス施設等で実施している認知症予防の独自脳トレ教材「認知症に負けない 大人の学習帳」を、近隣の介護福祉関連法人や団体・関係者に1万部増刷し、無料で配布。この取り組みが評価され、泉大津市長から表彰状。



ヒューマンホールディングス（株）広報担当

担当者 : 原（はら）、外川（そとかわ）、安永（やすなが）

電話番号 : 03-6846-8002

メールアドレス : [kouhou@athuman.com](mailto:kouhou@athuman.com)